

平成20年第1回土岐市議会定例会

一般質問順序表

平成20年3月5日・6日・7日

順序	発言者	発 言 事 項	発 言 の 要 旨	答弁者
1	山内房壽	1 環境センターについて	ア 開場・業務時間について? イ ごみ焼却炉について?	関係部長 関係部長 及び市長
2	小栗恒雄	1 ゴミ焼却の状況と指導について 2 市内の救急体制について 3 学校法律相談制度の設置について 4 市の悪質訪問販売対策について	ア 市内の野焼き実態と指導体制について イ 事業所等のゴミ小型焼却炉の設置状況について ア 救急患者の「たらい回し」問題について イ 土岐市の救急搬送システムについて ウ 不適切な救急車の利用実態と救急への影響について ア 保護者からの極端なクレーム対応について イ 市による学校法律相談制度の設置について ア 市の悪質訪問販売被害の防止策の取組みは イ 「悪質訪問販売お断り」等のカードやステッカーの市の取組みについて	関係部長 〃 関係部長 〃 〃 教 育 長 〃 関係部長 〃
3	平林信一郎	1 窓口業務の時間延長 2 団塊の世代の支援について 3 学校給食について	ア 本庁における窓口業務の時間延長が可能かお伺いしたい イ 環境センターの持ち込み時間のうち、現在は12時から13時まで受け付けられません。可燃物のみ受け付けることはできないか、お伺いしたい ア 定年退職し、地域に戻ってこられた市民が、地域とのつながりが希薄であると思われる所以、市として何か支援されていかれるのかお伺いしたい ア 地産地消についてお伺いしたい	関係部長 〃 関係部長 教 育 長

順序	発言者	発 言 事 項	発 言 の 要 旨	答弁者
4	楓 博元	1 陶磁器産業への支援について	ア 産業観光への取り組みについて イ 焼物の常設展示場の設置について ウ 新販路開拓について	経済環境部長 経済環境部長及び教育長 関係部長
5	渡邊 隆	1 長期稼本市政の総点検と結果 2 重点政策施策と予算 3 特別会計予算 4 教育予算 5 共働事業の導入 6 徴収率の向上	ア 総点検による評価すべき点と見直しを必要とする施策について イ 市民への公約となる政策、施策 ア 予算編成における留意点と指標と数値目標を定め、長中期の予測をかけての重点施策への予算化について ア 特別会計、企業会計について 国のシステムに見合っての見直しと本市の予算 ア 教育の方向と予算 ア 人的資源をフルに活用したゼロ予算事業の検討 ア 市民からのすべての徵収金について	市 長 〃 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長

順序	発言者	発 言 事 項	発 言 の 要 旨	答弁者
6	小関祥子	1 子どもたちのすこやかな成長のために教育環境の充実について 2 母子家庭・生活保護家庭への支援について 3 「障害者自立支援法」の抜本的見直しについて	ア 全国一斉学力テストの結果と今後について イ 少人数学級の実施について ウ 就学指導のための支援員、学校図書館に専任司書の配置について エ 新学習指導要領の求めているものについて ア 母子家庭への支援について イ 生活保護行政の強化について ア 「応益負担」の導入など利用者負担制度の見直しについて イ 地域生活支援事業を個別給付事業として抜本的見直すことについて ウ 「障害程度区分」の廃止と認定審査について	教育長 ハ ハ ハ ハ 市民部長 ハ 市長及び 市民部長 ハ
7	高井由美子	1 観光振興策について 2 敬老事業について 3 脳背髓液減少症について	ア 観光事業施策の推進及び取り組み等について イ 積極的に土岐市をPRする取り組みについて ウ 観光インターチェンジ制度の取り組みについて ア 敬老会事業推進の現況と出席者の状況について イ 敬老会事業の推進のあり方について ア 脳背髓液減少症の現況について イ 学校現場における脳背髓液減少症の理解を深めるための取り組みについて	関係部長 ハ ハ 関係部長 ハ 関係部長 ハ
8	塚本俊一	1 ニート等の若者の就労支援等について 2 介護保険による住宅改修費と福祉用具購入費の支払いについて 3 防犯環境について	ア 土岐市内の現状をどのように認識されているか イ 国は、地域若者サポートステーションの設置を拡充し、就労支援をしているが、土岐市の対策は考えているか ア 住宅改修費・福祉用具購入費の利用者は、どのくらいみえるか イ 費用の償還払い制度を受領委任払い制度にしてはどうか ア 防犯抑制効果があるとされる青色の防犯灯（街灯）を設置してはどうか	関係部長 ハ 関係部長 ハ 関係部長

順序	発言者	発 言 事 項	発 言 の 要 旨	答弁者
9	速水栄二	1 食品などの偽装、不正で市内の保、幼、小、中、総合病院、各施設の給食等の「安全・安心」について 2 市内の教育関係、市の関連施設に配置される AED（自動体外式除細動器）の「安全・安心」について 3 偽装再生紙「エコ偽装」について 4 企業立地に合った環境条例について 5 亂開発にケジメをについて 6 土岐市の公共工事の瑕疵（かし）担保期間は、又機器購入に対して保証期間は	ア 国内外の、食品、加工品等が偽装され又それ以上の殺虫剤、農薬など、毒物、劇薬まで検出され、「安心」して給食をと信じたいが、どのような対応をしているのか。 イ 病気とか高齢で身体が弱って見える方は少しの食（農薬）等で影響を受ける。その対応は ア 今回配置される予定の AED 子供用と大人用との使用の違いは イ 現在までに設置した AED の点検はされているのか ア 多くの製紙会社が20年近くも古紙配合率を偽装した。市として購入している偽装紙の対応は イ 財団法人日本環境協会認定の「ちきゅうにやさしい」エコマーク「このマークは環境を守る信頼の証です」で購入したのか ア 市環境保全都市宣言にも第5次総の第5章安全にも「土壤汚染」が記されて無いので今後の対応は ア 市生活環境保全に関する条例第6条、第7条にも、環境都市宣言にも「森林緑地の保全」があるのに条例の活用はされているのか ア 市民の大切な税金で完成した道が1～2年で崩壊し、又市が造る。新しく建てた施設の機器が1年もしない内に故障し、市の予算で直す。どうなっていますか。 瑕疵保証責任は	教育長及び関係部長 教育長及び関係部長 関係部長 リ 関係部長 関係部長 関係部長 関係部長
10	長江光則	1 基金運用について	ア 土地開発公社が持つ資金及び各基金の積極的運用	副市長

順序	発言者	発 言 事 項	発 言 の 要 旨	答弁者
1 1	布施素子	1 人が集まる人を集める再生計画の会派提案について	ア 人とひとの交流の場づくりの創出について イ 協働のまちづくりをどうすすめるかの考えから、まず第一に着手できることは、伊野川の再生を考えてみてはどうか ウ 行政機関を中心とした市民の利便性を持つまちづくりについて ハ 人が集まる、人を集め手段について エ 人が集まる、人を集め手段としての駅周辺に住環境の整備が是非共必要と考えるがどうか	市長及び 関係部長 // // //
1 2	石川嘉康	1 人が集まる人を集める再生計画の会派提案に関連して 2 行政の機構改革について	ア 駅周辺再開発関係事業の経緯について イ 再開発事業への市民参画について ウ 伊野川の再整備と水質浄化について エ 市民グループ発足と協力支援について オ 人が集まる、人を集め手段について ア 今回の機構改革による効果について イ 配置人員について ウ 団塊の世代の退職と職員採用について	市長及び 関係部長 // // // 企画部長 // //